



元気っ子

No.230 ながさわ保育園

平成 28 年 10 月号

園 長 市 川 温 予

9 月は、台風や秋雨前線の影響で雨や不安定な日が続きました。

10 月 1 日(土)に予定していた運動会も天候と園庭の状態を見て、10 月 8 日(土)に延期させていただきました。子ども達は 10 月 1 日の運動会に向けてプログラム作りをしたり、かけっこ、クラス競技と楽しそうに取り組んでいました。また、運動会前日には、てるてるぼうずを作り、「明日、運動会できるかなあ。」「お母さんと大まきころがしするの。」と楽しみにしていました。予定していた日にできずとても残念ですが、8 日の土曜日は、子ども達やお家の方の笑顔や声が園庭に響き、楽しい運動会になればいいなあと思います。

子ども達は、運動遊びが大好きです。戸外で体を動かすこと、いろいろな動きをすることが必要です。体のバランスをとる動きであったり(立つ、回る、転がる、渡る、ぶら下がる)など、また体を移動する動き(歩く、走る、跳ねる、跳ぶ、押す、引く)など動きもいろいろあります。このように幼児期の学びと育ちの基本は体を動かすことが大事です。運動会は、大まきを転がしたり、マーカーをひっくり返したり、バケツを運んで!ルーをしたり、ダンスをしたり、抱っこで走ったりと親子で楽しく体を動かし、また子ども達の成長を見て頂くことが目的です。一週間、延期になりましたが、ご協力よろしくお願ひいたします。

ライオン組、お泊り保育

9 月 9、10 日と鈴鹿市青少年センターでライオン組 36 名が一泊のお泊りを経験しました。初めてお家の方と離れる子もいましたが、お友達や先生達と一緒に協力しあって、いろんなことができていました。ウォークラリーや寝る前のお布団の準備など、みんなで相談してやっていました。また、レストランでの夕食、朝食は、自分の食べられる量を自分でお皿に盛りつけるので残す子は誰もいませんでした。毎年、レストラン担当の方に、「ながさわ保育園さんは残菜が全くないですね。すごいですね。こちらとしてはとてもありがたいです。」とほめてもらいます。これは、毎日、給食の時に自分で食べられる量を選んでいるのでその成果なのだと思います。保育園では、たくさん量の量、中ぐらいの量、少しの量と子ども達の手で見てわかる量を先生達が盛り付け、その中から自分で食べられるものを選んで持っています。これも自己決定の場です。自分で選んだものは最後まできちんと食べる責任があります。このように毎日の給食の時間に自分の食べられる量を選ぶということを繰り返しているのだから自然に身についているのでしょうね。とても良いことだと思います。

お泊り保育は、お家の方と離れて、友達と協力して生活すること、自分のことは自分ですることなどの目的があります。毎日通っている保育園とは全く違う環境の中、鈴鹿市青少年センターという施設でのルールがある中で、みんなで楽しく、気持ちよく生活するというを実体験できたことで、また一人ひとりが成長できたのではないかと感じました。朝、起きた時の子ども達の顔は、どの子も自信につながった表情でとてもいい顔をしていました。

これから戸外遊びや散歩を楽しむにはちょうどいい気候になります。戸外で思いっきり楽しく体を動かして、体力づくりをしてほしいと思います。